

岡山っ子育成局 保育・幼児教育部

参事（こども園推進課長事務取扱）

田中 哲也 殿

「こども園整備に関わる要望への回答」の再検討依頼

平素は操南幼稚園への多大なるご指導ご支援を賜り感謝申し上げます。
さて貴課より3月26日に「こども園整備に関わる要望への回答」を受けましたが園内整備に関する①②項について継続してご検討いただきたく要望いたします。

記

① 災害発生時の避難場所確保の為3階建てを要望

回答：国が示す基準及び岡山市の条例により園舎は2階建てとする

要望：ハザードマップでの洪水発生時の浸水高さは2m～5mとされている。園舎2階への避難では園児の安全は確保できない。現在避難訓練は小学校3階への避難を実施しているが園児の年齢・人数が拡大する中、新園舎では避難場所の確保は必須である。

② 自然観察のできる園庭を残すことを要望

回答：園舎フロア面積は現在の倍になる。既存園舎北側の園庭に仮設園舎を設置、仮設園舎への引っ越し、既存園舎の解体撤去、新園舎建設、新園舎への引っ越し、仮設園舎跡地へ駐車場・駐輪場の整備という流れで進める。樹木、園庭の保存が可能かどうかについては皆さんの意見を伺いながら検討する。

要望：フロアの面積が拡張することから①項での要望3階建てを実現し現在の樹木、園庭を残すことに努力して頂きたい。自然環境に恵まれた園の良さを残し伸び伸びと子供たちが育つこども園づくりを要望する。フロアの拡張、園児増加、教職員の増加、保護者送迎車両の駐車場確保等から現行計画では園庭、樹木の維持は困難が予想される。設計以前に要望すり合わせの機会を持って頂きたい。

令和3年5月26日

操南幼稚園運営協議会
会長 井上俊彦

添付資料

令和3年度操南幼稚園運営協議会名簿